

2026年6月28日

頭が痛くなる軍学

軍学って何なんですか？

殴り合いだけが武士のする事じゃない！算盤も必須科目だ！

講師：肥前春日流 宗家 上瀧泰史

企画 肥前春日流春日会
提供 合同会社ワーズ

セミナーテーマ

軍学は狭義の意味での「兵法」と領地経営の為の軍事政権が知るべき知識としての「軍学」が有ります。

まずはその全体像からサラッと学びましょう。

ウツケじゃできない領主稼業

●兵法と軍学を混同してませんか？

Point1 : 戦略・戦術・作戦は内政と外交に使う。

Point2 : 治政と地勢が分からないと軍学は語れない。

Point3 : 兵法は外交の最終手段の下の下の下策。

仕方がないからするものです。

●幕府って政治形態は「ゆるやかな連邦制」です。

Point1 : 鎌倉時代から日本の政治は

「君主型連邦制」です。

Point2 : 領地は小さな国家です。国家の定義は

知っていますか？「国土・国民・法(主権)」

領地は「土地と領民と支配根拠」

●軍学は守備範囲が広いのです。

Point1 :前提要素は「国土・国民・法」。

運営要素は「統治組織」「軍事」「行政」。

Point2 :軍事政権が国を統治し経営するための学問が「政治」としての「軍学」です。

Point3 :軍学で取り扱う範囲は平時の備え、攻め、守り、遠征は勿論。
管理、事後処理、外交、地政学的駆け引き。

●実用としての軍学。

Point1 :有名な孫氏の兵法十三篇は広義の軍学で言えば軍の運用に絞った解説書です。
難しいけど。

Point2 :大工さんの「規矩術（きくじゅつ）」を応用して使う話は脳が煮えます。